

全国学力・学習状況調査より

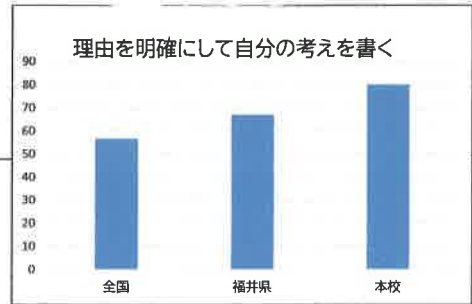
敦賀市立角鹿小学校

5月27日に、6年生を対象とした全国学力・学習状況調査が行われました。本校の6年生は、多くの設問において県平均・全国平均を上回る結果となりました。その結果から見てきた角鹿小学校児童の特徴についてお知らせします。

また、今回の調査で見てきた課題に学校全体で取り組み、学力のさらなる向上を目指していきます。

1 教科に関する結果から

◎国語



【特に正答率の高かった設問】

- 文章の中で語句や漢字を正しく使う問題
- 理由を明確にしながら自分の考えが伝わるように書く問題

【課題】

目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見つけて書くこと
(下記の問題①)

文の中で、修飾と被修飾の関係を正しく捉えること
(下記の問題②)

【対策】

それぞれの教科のまとめや振り返りで、キーワードを用いた作文や条件に合わせた文づくりに取り組んでいきます。また、文章と図表とのつながりを意識して理科や社会など他の教科でも書く力をつけていきます。

主語と述語の関係、修飾語と被修飾語の関係、指示する語句や接続する語句の役割等、言葉の特徴や使い方に関する指導を折にふれ取り入れていきます。

問題②

次のオの文について、「オウゴン」が「オウゴン」はどの言葉をくわしくしていますか。適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

オ その他にも、遊び終わったら必ず道具をかたづけられることがむずかしい場合もあるでしょう。

正解

3

- 1 遊び終わったら
- 2 道具を
- 3 かたつける
- 4 じずかしい

問題①

三 相川さんは「資料」の「」部を読み、面ファスナーのくつつく仕組みについて考えています。メストラルは、何をヒントに、どのような仕組みの面ファスナーを作り出しましたか。次の条件に合わせて書きましょう。

（条件）

- ヒントになったことと、面ファスナーのくつつく仕組みが分かるように書くこと。
- 「資料」の中の文章と「」の「面ファスナーの仕組み」から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 五十文字以上、八十文字以内にまとめて書くこと。

先生のけいこう明紙は下書き用紙なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答明紙に書きましょう。さあ、早く書きましょう。どうやって行を数えなくていいか、使ってください。

(正解例)

メストラルは、ゴボウの実が犬の毛にからみついていたことをヒントに、かぎ状のフックが輪の形をしたループに引っかかることでくつつく仕組みの面ファスナーを作り出した。

相川さん

◎算数

【特に正答率の高かった設問】

- 計算問題（時刻の計算、速さと道のりをもとに時間を求めるなど）
- 棒グラフの読み取り

【課題】

図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答え

日常生活の問題を解決するために、示された場面を解釈し、必要な数量やその関係を

速さと道のりを基に時間を求める



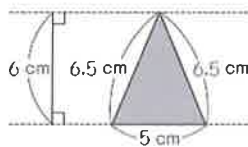
【対策】

基本的な事項の理解ができるよう、算数用語を積極的に活用させます。また、答えの求め方について、筋道を立てて考えられるように、発表させたり、記述させたりする場をつくります。

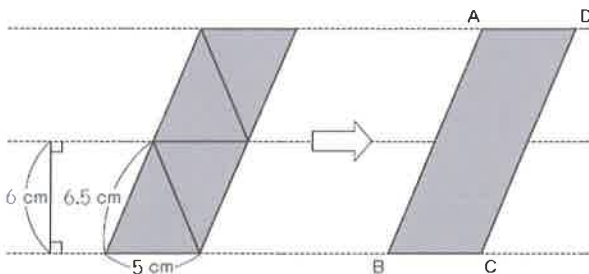
授業の中で、日常生活の具体的場面に対応させながら、式や図に表す場面を多く取り入れます。また、それらを用いて説明させることで、問題解決のために必要な数量を捉える感覚を養います。

問題①

(3) 次のような二等辺三角形があります。



上の二等辺三角形を4つ使い、次のように、同じ長さの辺どうしを合わせて、平行四辺形ABCDをつくりました。



平行四辺形の面積の公式を使って、平行四辺形ABCDの面積を求めます。

辺BCを底辺としたときの面積の求め方を、式や言葉を使って書きましょう。そのとき、平行四辺形ABCDの高さをどのように求めたのかわかるようにしましょう。

また、平行四辺形ABCDの面積が何cm²になるのかも書きましょう。

(正答例)

【求め方】 辺BCを底辺としたとき、高さは $6 \times 2 = 12$ で、12 cmです。平行四辺形ABCDの面積は $5 \times 12 = 60$ で60 cm²です。

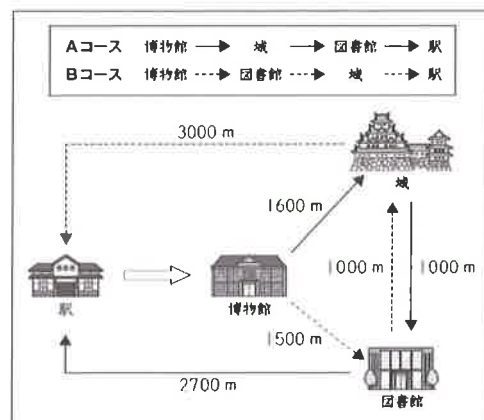
【答え】 60 (cm²)

問題②

たけるさんたちは、地域の昔の^{こと}について調べるために、博物館と城と図書館へ行きます。

- (1) たけるさんたちは、駅に集合してから博物館へ行きます。博物館の後のコースについては、下の2つのコースを考えました。

2つのコースと道のり



たけるさんたちは、道のりがBコースより短いAコースで行くことにしました。

Aコースの道のりは、Bコースの道のりより何m短いですか。

(正答例)

【求め方】 Aコースの道のりは、 $1600 + 1000 + 2700 = 5300$ で5300mです。Bコースの道のりは、 $1500 + 1000 + 3000 = 5500$ で5500mです。

だから、 $5500 - 5300 = 200$ で、200m短いです。

【答え】 200 m

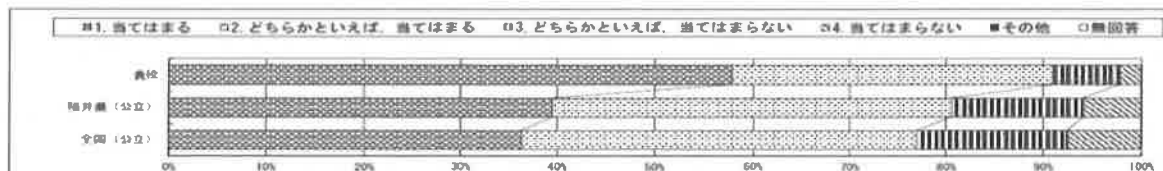
2 学習状況調査より

【特に良好であった点】

- 「自分には、良いところがあると思いますか」「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」「人が困っているときは、進んで助けていますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」「友達と協力するのは楽しいと思いますか」といった項目で「あてはまる」と答えた児童の割合が高かった。

本校が取り組んでいる「レジリエンス教育」や「ピアサポート活動」等のポジティブ教育の成果が表れていると思われます。

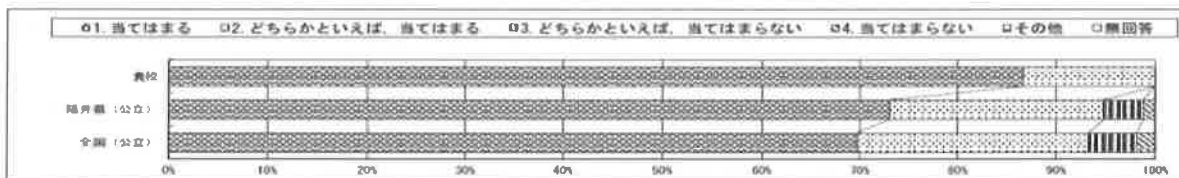
★自分には、良いところがあると思いますか



- 「国語・算数の勉強は大切だと思いますか」「国語・算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」の項目は全員が「あてはまる」と答えた。

上記以外の学習に関する項目も大変良好な結果であり、本校の児童は、学習に対して大変前向きだと思われます。

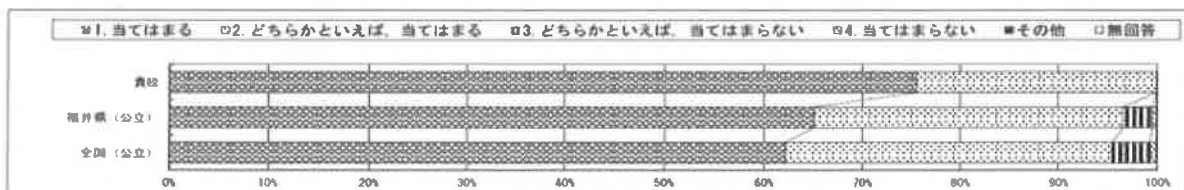
★国語の勉強は大切だと思いますか



- 「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか」「友達の考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか」の項目で「あてはまる」と答えている児童の割合が高かった。

「聞く」「話す」「読む」「書く」といった基本的なことや学びに向かう気持ちもしっかりと身につけています。学びの土台となる部分ですので大切にしていきます。

★友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか



【課題】

家庭での読書時間や学習時間、新聞を読む機会が、県や全国と比べて少ない。

【対策】

自分で計画的に学習する力を伸ばすために、自主学習を奨励して、やる気を持って取り組めるように支援していきます。
iPad を利用し、新聞や文章に触れる機会を作っていきます。

今後も、教職員一同[学校教育目標]「これからの社会をたくましく生きる力を持つ児童生徒の育成」に努めてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。